

いっぱん質問

行政の考えを問う



中村 春夫 議員
環境行政について

11P

山本 幹雄 議員
道路行政について

11P

田中 義幸 議員
超高速ブロードバンド事業について

12P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

山本 幹雄 議員

道路行政について

問. 嘉穂中学校横の市道 拡幅はどうなっているか

答. 今年秋に発注する



山本議員

質 嘉穂地区の嘉穂中学校横の市道拡幅の進捗状況はどうなっているか。

山倉土木課長 工事は国道322号線側から、嘉穂中学校横を通過しJA側の市道へ延長684mで、車道幅員6.5m、歩道幅員2mの道路として、今年の稲刈り後の発注を予定している。残りの区間384mは次年度の計画だ。

質 八丁峠トンネル開業振興行政について

秋山産業振興課長 調査費については、今回骨格予算のため、新市長と協議を行い、6月補正以降に計上したい。この計画は大規模な造成工事となるため、青写真を作成し慎重に計画を進めていきたい。

質 全国の小学校6年生と中学校3年生を対象とした学力学習状況調査の結果がなぜ5年前と変わらないのか。

平田学校教育課長 非常に厳しい結果だと捉えている。要因は2つあり、1つは各学校で調査結果の分析が十分でなく、改善策が明確になっていない。2つ目に(知識活用力を問う問題)B問題に対応した授業がなされていない。この2つの要因を解決するため今必死に取り組んでいるところだ。

質 文科科学省では土曜授業のあり方を検討するプロジェクトチームを設置しているが、公立学校の週6日制についてはどうか。

学校教育課長 教育委員会としては、具体的な検討は進めていないが、土曜授業の実施については、授業時数の確保という観点から積極的な実施をするよう校長会等でお願している。



嘉穂中学校付近の市道

中村 春夫 議員

環境行政について

問. 熊ヶ畑産業廃棄物処分場の 拡張申請における県の審査経過は

答. 相変わらず審査中との回答で、
新たな情報はない



中村議員

質 熊ヶ畑地区の不法投棄産廃ゴミの県との交渉経過は。

安陪環境課長 新たな進展はない。

質 昨年12月に県が開催した百々谷産業廃棄物処分場に関する住民説明会では、地元住民は県の提案に納得できないとして新たな要望書を出しているが、県の回答は。

環境課長 超過産廃ゴミの撤去・搬出および覆土は行わない。水質検査

質 熊ヶ畑産業廃棄物処分場の拡張申請の経過は。

環境課長 県は相変わらず審査中との回答で、新たな情報はない。

質 5年ごとの営業許可期限が12月26日となっていたが、新たな許可申請はなされたのか。

環境課長 12月24日付で、事業更新の許可申請書が受理されている。

質 申請書によると、許可残容量が1619m³となっているが、県は事実と認識しているのか。

環境課長 2月16日に県のホームページで公表されており、産業廃棄物処理基準に適合していると認められ、調査結果は、安定5品目が82%、木が0.1%、土や廃プラスチックなどの雑物

質 12月16日から3日間、県が行った掘削調査の結果は。

環境課長 県は審査中で、残容量についても測量を含めた調査を実施し、確認作業を行うという回答であった。

が17.9%という内容であった。



田中 義幸 議員



田中議員

超高速ブロードバンド事業について

問. 民設民営が基本的考えか

答. 最も望ましい

質 超高速ブロードバンド事業について、事業計画では民設民営が最適となっているが、これは基本的な考えか。

篠崎地域情報課長 最も望ましいと考える。

質 現在、稲築地区と碓井地区の一部にNTTが光回線を引いてサービスを提供しているが、様子を見る必要があるのではないか。

地域情報課長 情報格差の解消が必要だ。合併特別債の期限もある。

質 自主放送は平成38年度に12億の累積赤字が出る。平成33年度には一本化算定で16億不足。財源は大丈夫か。

中嶋総合政策部長 整備については合併特別債を活用する。

意見 維持管理面を心配している。新市長の元で十分検討されたい。自主放送も民間に移管した方が良いと思う。

市長選について
質 市長が不出馬を決めたのはいつの時点か。

松岡市長 健康面で不安があった。やり残した事業があり、もう一期との思いから結果的に意思表示が遅れた。

質 市長の不出馬宣言が遅れたことで、有力者が立候補の機会を逃したという話もある。

市長 私が出馬しようがしまいが、意欲のある方は前々から準備が出来ていると考える。

市長としての総括
質 この8年間での松岡市政について自己判

断を願う。
市長 財政健全化、自治基本条例の制定、教育に予算を使った。

意見 評価できる面もあったが自治基本条例の運用が間違った。一緊急を要するという解釈は、客観的に客観的に誰が見てもそうだという形ではないと為政者の都合で判断される可能性がある。ケーブルテレビ事業の全市拡張について市民説明会をすべきだった。このことが引

き金となって、議会主導で市庁舎位置が決まられ、地域間の争いが生じた。



委員会の動き

総務財政委員会

2月13日
閉会中の継続調査案件について

民生文教委員会

2月12日
付託案件審査

議会運営委員会

1月10日
臨時会の日程について

2月17日

定例会の日程について

2月27日

議事日程について

3月7日

定例会最終日の議事日程について

嘉穂地区小学校統合施設整備に関する調査特別委員会

2月25日
所管事務調査について

議会改革に関する調査特別委員会

2月25日
委員長の互選について

情報漏洩に関する調査特別委員会

2月14日
情報漏洩に関することについて

3月11日
情報漏洩に関することについて

情報基盤整備に関する調査特別委員会

3月5日
正副委員長の互選について

全員協議会

2月26日
裁判の報告について

2月27日
議長の辞職願提出について

広報編集特別委員会

1月15日・1月20日・1月23日
議会広報の編集